

# KÄRCHER

ケルヒャー業務用スイーパー

## KM 90/60 R Bp

# 取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買いあげいただき誠にありがとうございました。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

KM 90 / 60 R Bp  
202508

---

## ◆もくじ

1. 使用上のご注意	3~7
2. 各部名称	8~10
3. バッテリーインジケータの表示	11
4. 準備	12~13
5. 操作方法	14~16
6. メンテナンス	17~23
7. 充電	24
8. トラブルシューティング	25
9. エラーコード	26
10. 仕様	27
11. お問い合わせ先	28
12. ユーザー登録・保証	29
13. 修理	30
14. 補修部品	31

# 1. 使用上のご注意

---

◎ご使用前に必ずお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



**注意**

### 清掃は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合もしくは正しく操作をせずにケガ等を負った場合、当社では一切の責任を負いません。

## ご使用時の警告



本体、電源プラグに水をかけないこと  
感電する場合があります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと  
感電する場合があります。

### 改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。

機能を十分に発揮しない場合が生じ、思わぬ事故のもとになることがあります。

危険物や火気のある場所で使用しないこと  
火災の原因となります。

可燃性の粉塵を掃除しないこと  
粉塵爆発が生じる場合があります。



汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスクなどの適切な防護具を身に着けること  
汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと  
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。



## ご使用時の注意点



回転している部品に手を触れないこと  
巻き込まれる場合があります。

ワイヤー、ひも状のゴミは回収しないこと  
ブラシの破損の原因になります。

強い衝撃を与えないこと  
故障、破損の原因になります。

フィルターを濡らさないこと  
粉塵が舞う場合があります。

水洗いをしないこと  
駆動系を損傷する場合があります。



清掃面に適した面圧で行うこと  
床面を損傷する場合があります。

ガラス片、金属片などを取り除く際には、手袋を着用  
すること

コンテナに残ったガラス片、金属片などの鋭利なものを捨てる場合には怪我をしないように十分注意をしてください。

保管する場合は鍵を抜くこと  
安全確保のため必ず鍵を抜いてください。

設定を変更する場合は安全な場所で行うこと  
平坦な周りに人がいない場所で行ってください。

## バッテリーに関する注意



バッテリーを短絡させないこと  
短絡させた場合、爆発する危険性があります。

バッテリー・充電器に水をかけないこと  
引火爆発の原因となります。

バッテリーに衝撃を与えないこと  
バッテリー内部充填液が衣服、皮膚、目に付着した場合  
損傷・火傷・失明の原因になります。

バッテリーを倒した状態で使用しないこと  
引火爆発の原因となります。

危険物のある場所で充電しないこと  
引火爆発する場合があります。

充電器を床に置かないこと  
湿度・ホコリでショートを起こす場合があります。

充電中は接続プラグを抜かないこと  
バッテリーの寿命を縮める場合があります。  
充電中に接続プラグを抜かないでください。



接続ケーブルは確実に取り付けること  
ゆるい場合短絡し、引火爆発の原因となります。

専用充電器を使用すること  
専用充電器以外で充電した場合バッテリーの寿命を著しく低下させます。

## バッテリーに関する注意



軽作業の充電はインジケータランプ点滅後に行うこと  
インジケータランプが黄色になる前に充電作業を実施  
した場合、バッテリーが過充電となりバッテリー寿命を  
著しく低下させます。

充電は換気の良い場所で行うこと  
屋内で充電する場合は換気設備の整った湿度の低い場所  
場所で行なってください。  
充電中はバッテリーからガスが発生し引火爆発を生じる  
恐れがあります。

0～40度の雰囲気での充電すること  
充電は涼しい場所で行なってください。

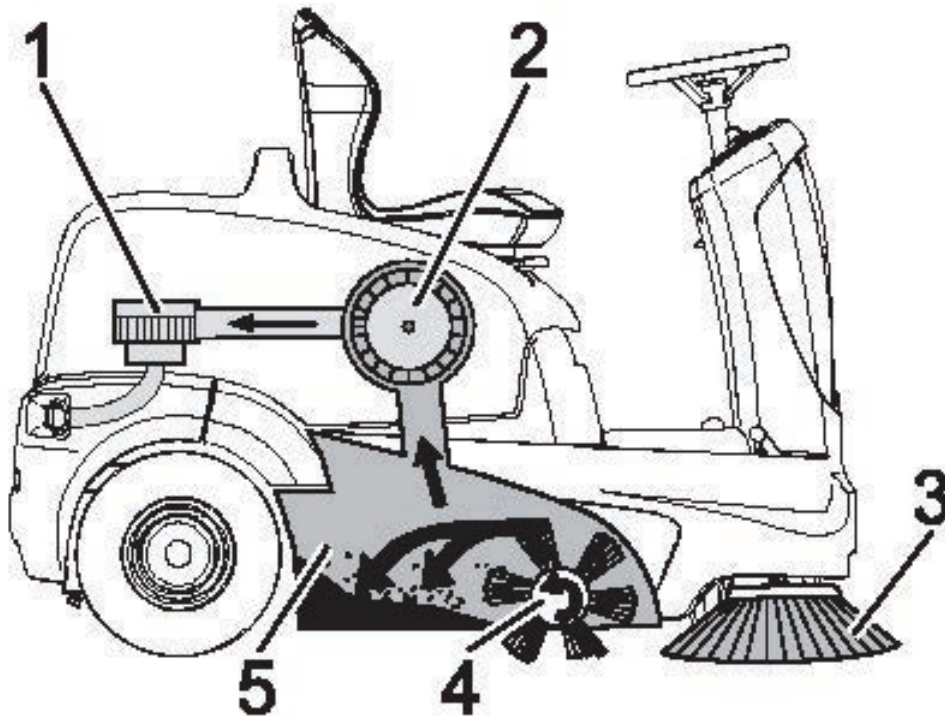
充電中は火気厳禁  
充電中はバッテリーからガスが発生し引火爆発を生じる  
恐れがあります。

作業終了後は毎日充電すること  
完全放電状態で充電を行うとバッテリーの負担が増加し、  
充電回数が低下します。  
75%放電時の充電時間は外気温度 30℃の場合  
約 10～12 時間かかります。  
充電は途中で止めないでください。

長期保管時は充電すること  
1ヶ月以上使用しない場合は毎月1度必ず充電を行なっ  
てください。  
バッテリーは使用しない状態で保管した場合、約3ヶ  
月で完全放電し寿命が著しく低下します。

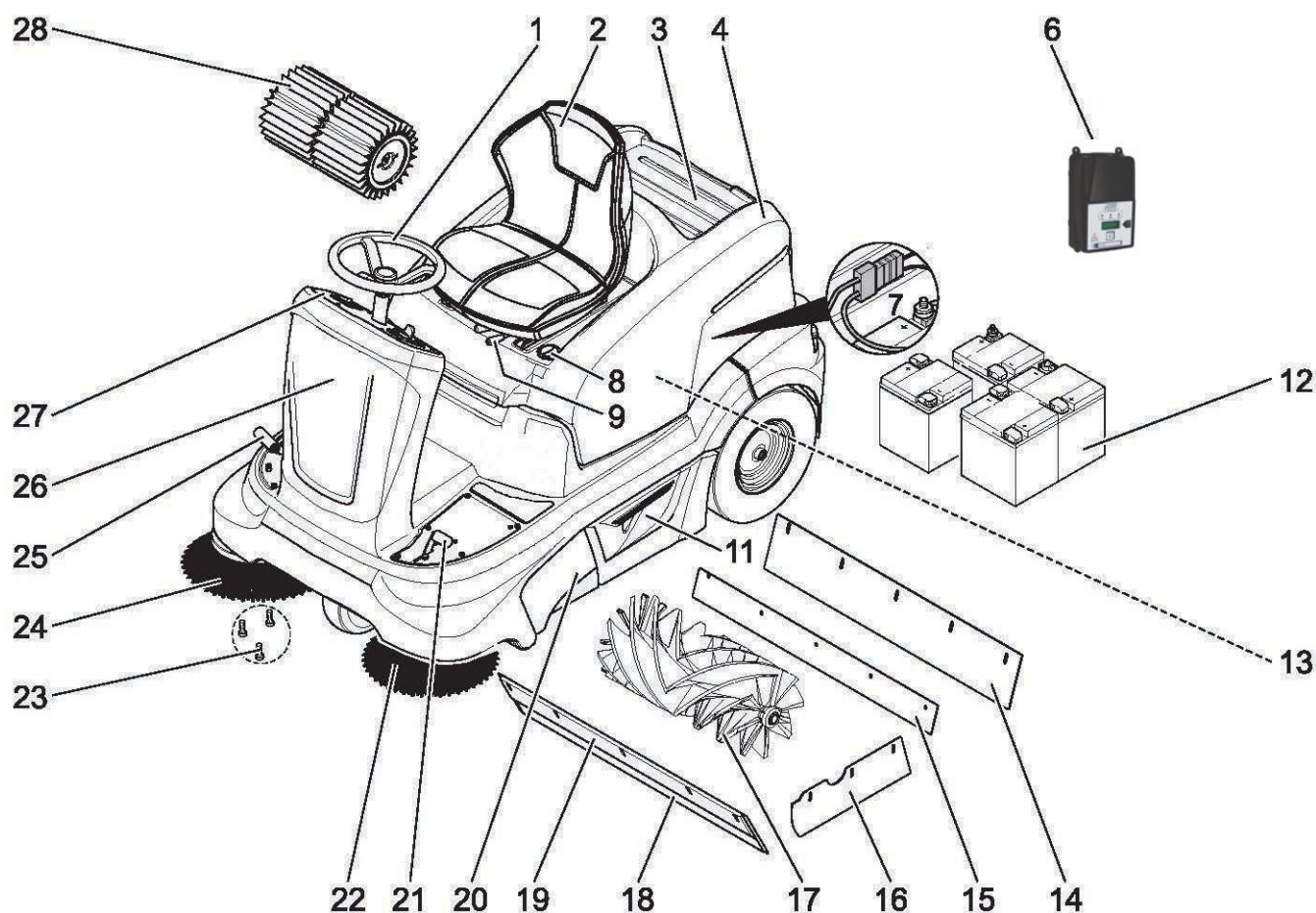
## 2 各部名称

---

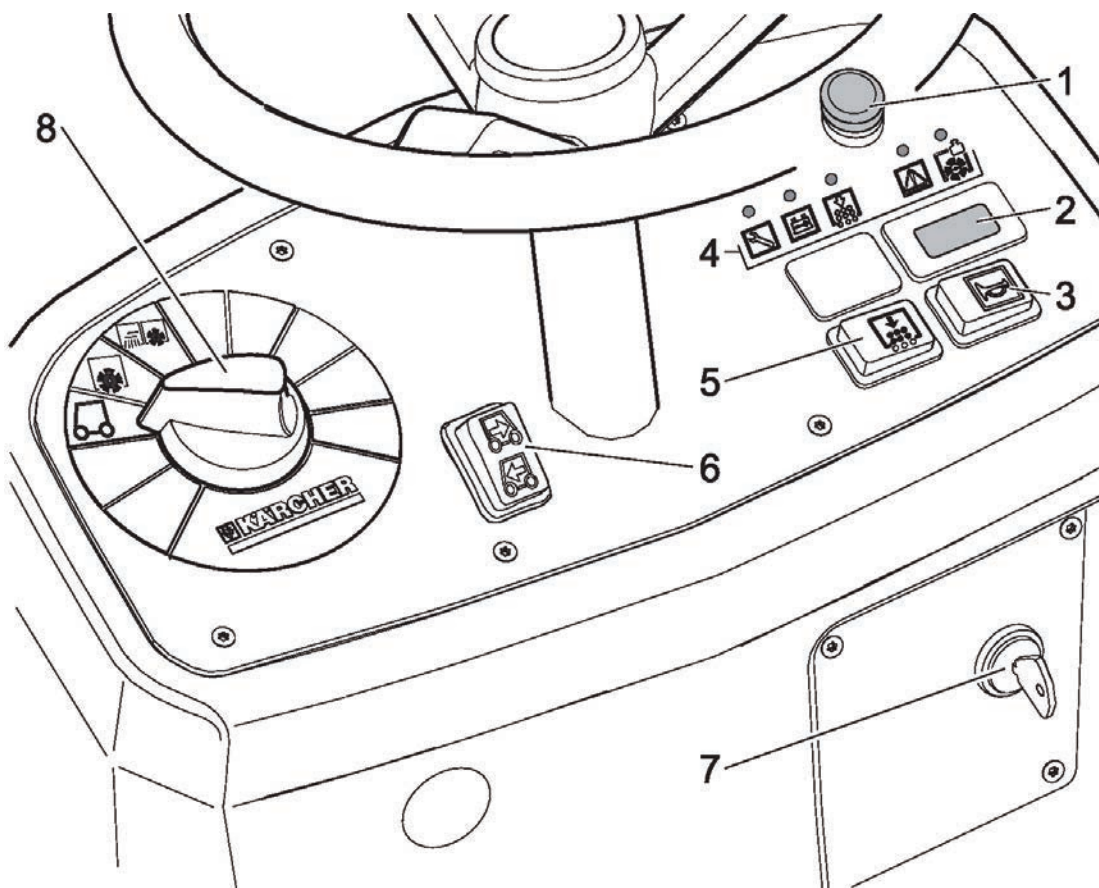


1. 吸引タービン
2. 吸引セット（オプション）
3. サイドブラシ
4. メインブラシ
5. ダストコンテナ

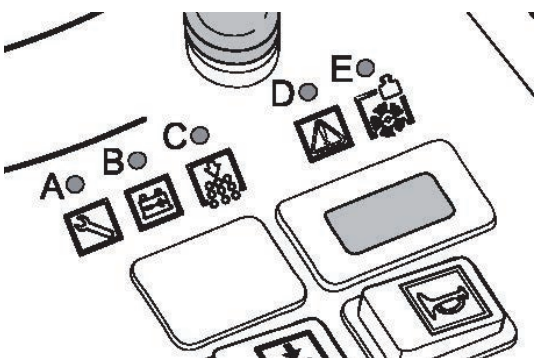
サイドブラシで中央に集められたダストがメインブラシで巻き上げられダストボックスに放り込まれます。  
その際にメインブラシで発生した粉塵はタービンにより吸い上げられフィルターで濾過後、排気されます。



- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1. ハンドル   | 16. サイドリップ          |
| 2. シート (着座スイッチ付)                                  | 17. メインブラシ          |
| 3. 物置   | 18. フロントリップ         |
| 4. カバー  | 19. フラップ            |
| 6. 充電器 (画像と異なる場合があります)                            | 20. サイドカバー          |
| 7. 充電コネクタ   | 21. フラップ昇降ペダル       |
| 8. 切り替えフラップ<br>ぬれた路面: 開けてください。乾<br>いた路面: 閉じてください。 | 22. サイドブラシ2 (オプション) |
| 9. シートアジャスター                                      | 23. サイドブラシ固定用スクリュー  |
| 11. ダストコンテナ                                       | 24. サイドブラシ          |
| 12. バッテリー (メンテナンスフリー)                             | 25. アクセルペダル         |
| 13. ヒューズ (バッテリーに取り付け)                             | 26. ボンネット           |
| 14. リアリップ   | 27. 操作パネル           |
| 15. ラバーリップ  | 28. フィルター           |



1. 非常停止スイッチ
2. 作動時間計
3. クラクション
4. インジケータランプ
5. チリ落としスイッチ
6. 前進後進切替スイッチ
7. キースイッチ
8. 作業切替ダイヤル



- A. サービスランプ (黄色)
- B. バッテリーインジケータ  
緑色 ⇒ 黄色 ⇒ 赤色
- C. フィルタークリーニング異常 (赤色)
- D. 走行モーター異常 (赤色)
- E. ブラシモーター異常 (赤色)

### 3 バッテリーインジケータの表示

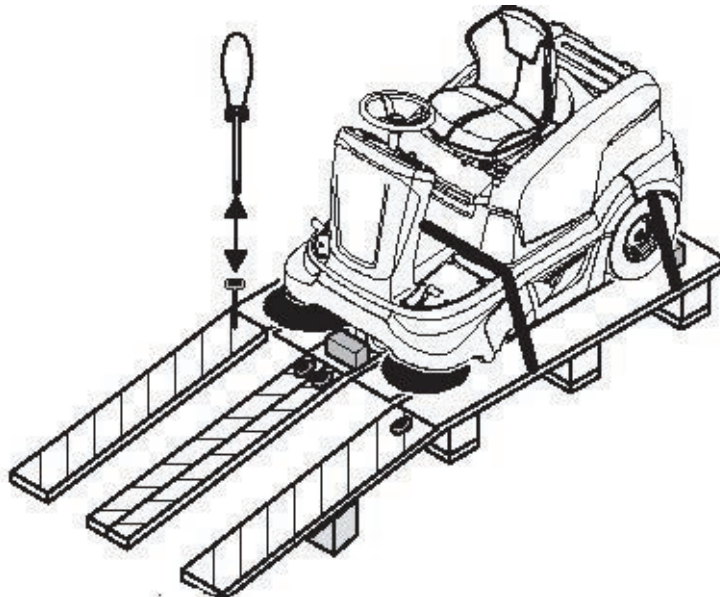
 A green sun-like symbol with eight rays is positioned above a black battery icon with a minus sign on the left and a plus sign on the right, all enclosed in a square frame.	<p>緑点灯 バッテリー容量は充分です。 (100 ~ 40%)</p>
 A yellow sun-like symbol with eight rays is positioned above a black battery icon with a minus sign on the left and a plus sign on the right, all enclosed in a square frame.	<p>黄色点灯 バッテリー容量が減っています。 (40 ~ 20%)</p>
 A red sun-like symbol with eight dashed rays is positioned above a black battery icon with a minus sign on the left and a plus sign on the right, all enclosed in a square frame.	<p>赤色点滅 バッテリーの充電が必要です。 ブラシと吸引が間もなく停止します。</p>
 A red sun-like symbol with eight solid rays is positioned above a black battery icon with a minus sign on the left and a plus sign on the right, all enclosed in a square frame.	<p>赤色点灯 バッテリーが空です。 ブラシと吸引が動作しません。 至急充電してください。</p>

## 4 準備

---



組み立ての際にケガをしないように作業用手袋を着用しましょう！



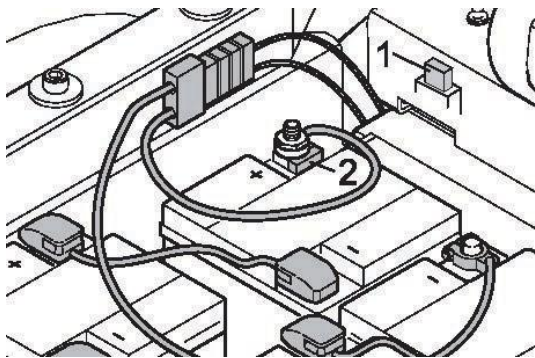
パレットから本体を移動させる

### 準備

パレットの板を取り外して傾斜路を造り、パレットに固定します。  
板は釘で固定し、短い余り板を板の下に重ねて強度を上げてください。  
タイヤの前後にある留め木を取り除きます。

### 傾斜路からの移動

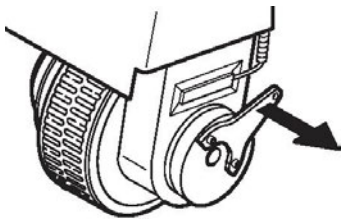
メインスイッチをいれます。  
サイドブラシ、メインブラシを持ち上げてください。  
前進スイッチを入れ、アクセルを踏みゆっくりと前進させながらスロープから降ろします。  
移動後、メインスイッチを切ります。



### バッテリーの接続

バッテリー接続ケーブルにゆるみがないことを確認してください。

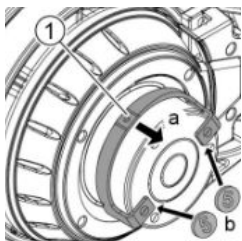
接続コネクタをしっかりと差し込んでください。



### ブレーキの解除(旧仕様)

走行モーター横のプレートを引き、プレートとブレーキの間にサポートを差し込み、プレートを浮かせると手で押すことができます。

※押し終わった後、必ずプレートを元に戻してください。  
ブレーキがきかない状態になるため、危険です。



### ブレーキ解除(新仕様)

①大きい矢印の方向にレバーを引きます。

次に小さい矢印の箇所にスペーサー(コインで可)を差し込みます。

※押し終わった後、必ずプレートを元に戻してください。  
ブレーキがきかない状態になるため、危険です。

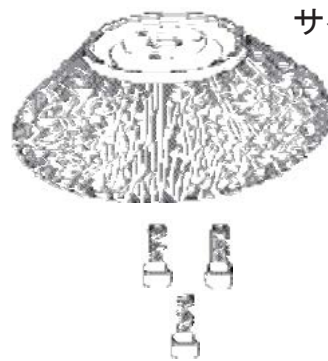


**注意** ブレーキを解除した状態で坂道を移動しないこと  
慣性速度によりコントロールできなくなり事故の原因となります。ブレーキ解除で移動する場合は必ず補助要員を配置し安全を確保してください。



### サイドブラシの取り付け

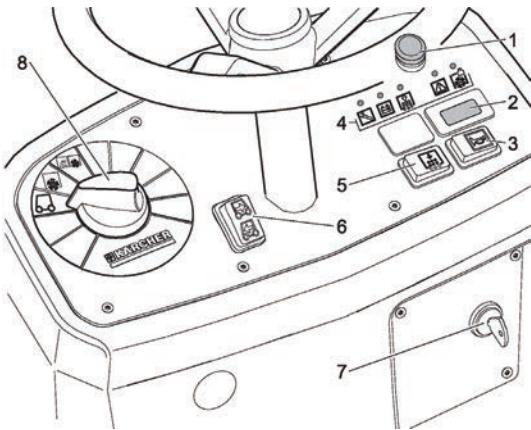
サイドブラシを固定スクリュー3本でフランジに固定してください。



サイドブラシ

固定スクリュー 3本

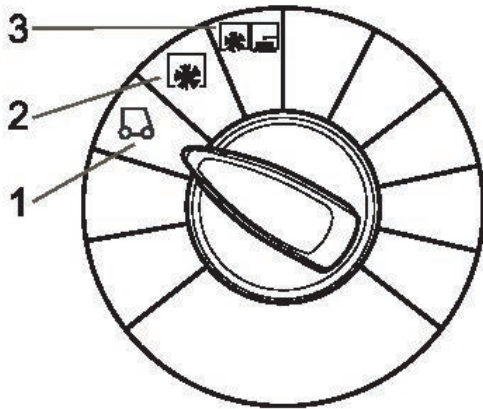
## 5 操作方法



### アクセルペダル

キースイッチ⑦を時計方向に回します。  
前進後進切替スイッチ ⑥ を合わせます。

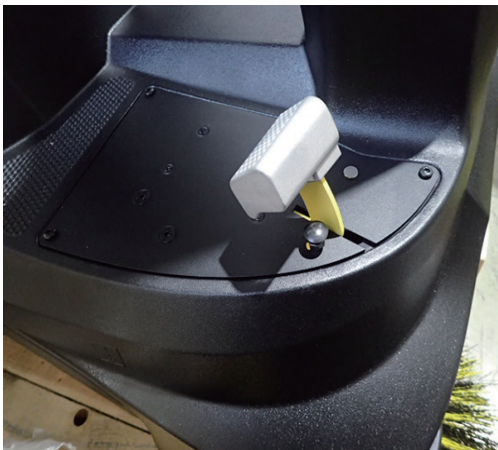
前方を押す ⇒ 前進  
後方を押す ⇒ 後進 します。



清掃モード選択ダイヤルを合わせてください。

1. 移動モード
2. メインブラシ駆動モード
3. メインブラシ+サイドブラシ駆動モード

サイドブラシを使用した場合  
ほこりが立ちやすくなります。  
現場の状況に合わせてご使用ください。



アクセルを踏むと動き出します。  
アクセルを放すと電磁ブレーキが作動します。



## フラップ昇降ペダル

前方を踏む

⇒ 大きなゴミが有る場合瞬間的にフラップを開きます。

常時開いた状態ではゴミは取れません。



## 路面の切り替え

乾いた路面を掃除する場合



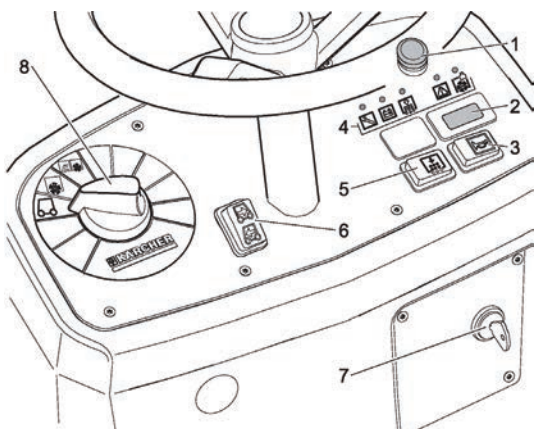
シートの横にある切替ダクトを閉めてください。



濡れた路面を掃除する場合



シートの横にある切替ダクトを開けてください。



## フィルター

連続作業時には1時間に一度チリ落としスイッチ  
⑤ を押しフィルターのチリを取り除いてください。

乗員がシートから降りると自動的にチリ落とし  
が作動します。



## ダストコンテナ

ダストコンテナは左右にあります。  
スイッチを切ります。  
ダストコンテナを引き抜くと取り外せます。

ダストコンテナにゴミが満杯になるとゴミの  
取り残しが出来ます。  
定期的に廃棄作業を行ってください。

## 6 メンテナンス

---

### 日常メンテナンス

フィルターに損傷が無いか確認

サイドブラシ、メインブラシに磨耗やひも等の絡みつきのないか確認

スクイジの損傷を目視確認

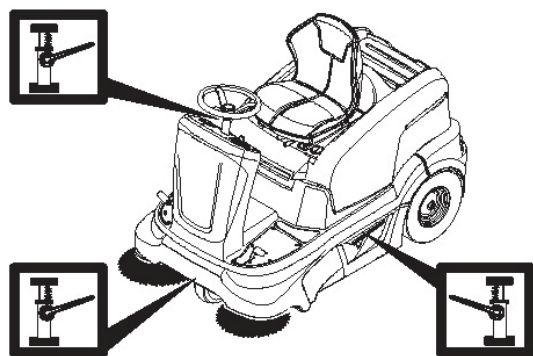
### 週間メンテナンス

ワイヤーケーブルと可動部品を確認

シール部分に磨耗がないか確認

フィルターのチリ落としが機能しているか確認

表示ランプやスイッチなどが正常に作動しているか確認

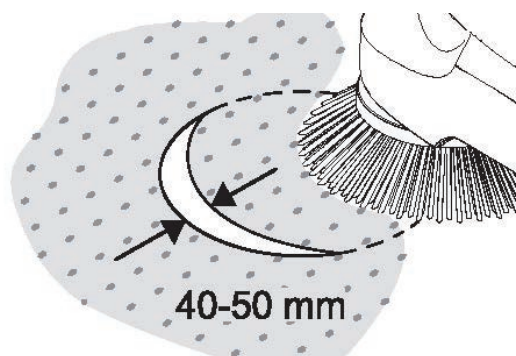


### ジャッキアップポイント

ジャッキをかける場合

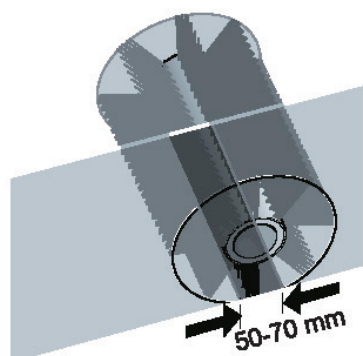
指定位置に取り付けてください。

ジャッキは付属されていません。



### サイドブラシの交換

サイドブラシの接地幅が 40 ~ 50 mm の範囲を外れた場合はブラシの交換が必要です。

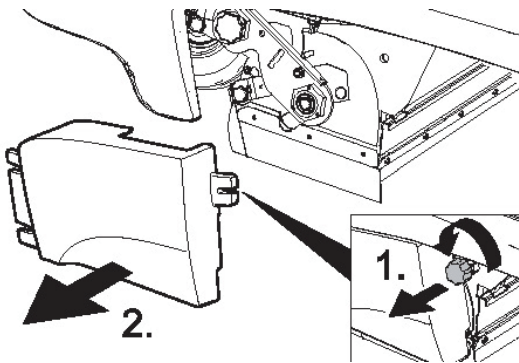


### メインブラシの交換

メインブラシの接地幅が 50 ~ 70 mm の範囲を外れた場合はブラシの交換が必要です。

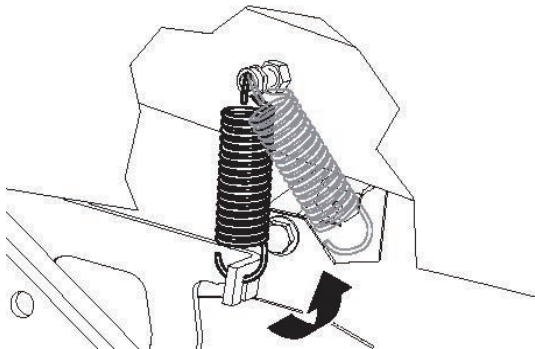
ブラシが磨耗すると自動的に接地幅の調整が行なわれます。

磨耗限界をすぎると接地幅が狭くなりゴミの取り残しが生じます。

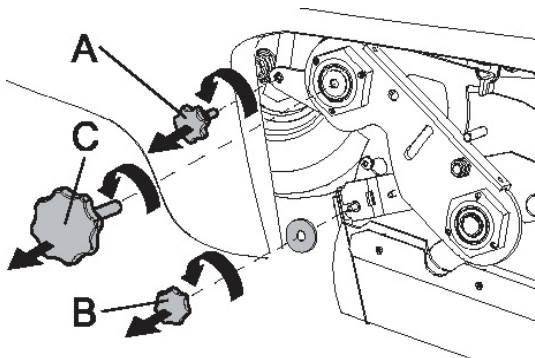


スイッチを切ります。  
ダストコンテナを取り外します。

サイドカバー取り付けボルト①を取り外します。  
サイドカバーを取り外します。



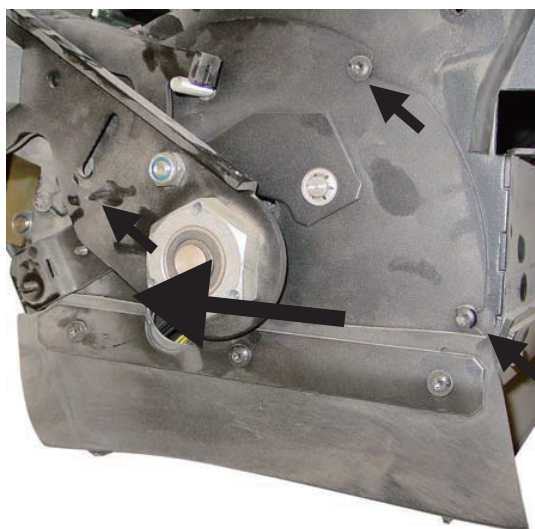
フラップ用スプリングを取り外します。  
取り付け、取り外し時にケガをしないように  
注意してください。



アーム固定ボルト (A) を取り外します。

フラップ固定ナット (B) を取り外します。

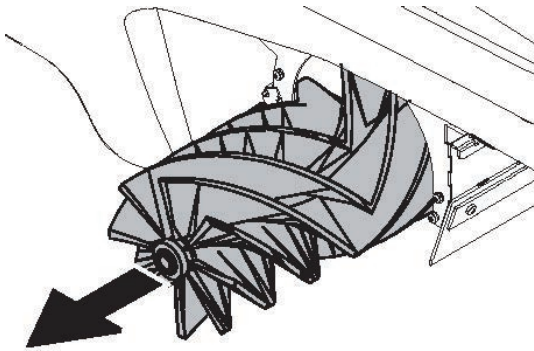
スイングアーム固定ナット (C) を取り外します。



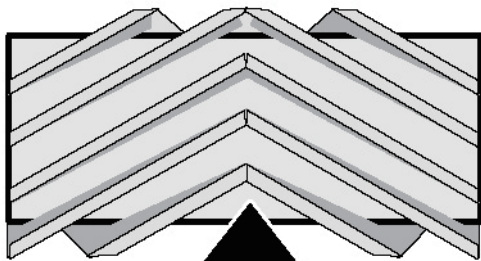
側面カバーセットを前方に 10 mm ほどずらし  
ロックピン (←) を解除します。



側面カバーセットを引き抜きます。



ブラシを引き抜き新しい物と交換してください。



ブラシを下から見た図

装着方向を間違えるとゴミの取り残しが生じます。  
逆の手順で組みつけてください。

ワッシャーのつけ忘れに注意してください。

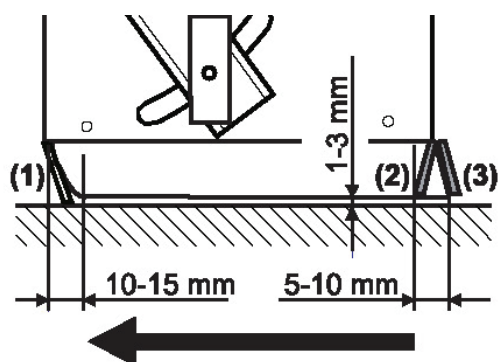
ブラシを下から見る

前方



前方

後方



## リップの調整

フロントリップ (1)、サイドリップ (2)  
リアリップ (3) の高さを調整してください。



## フィルターのメンテナンス

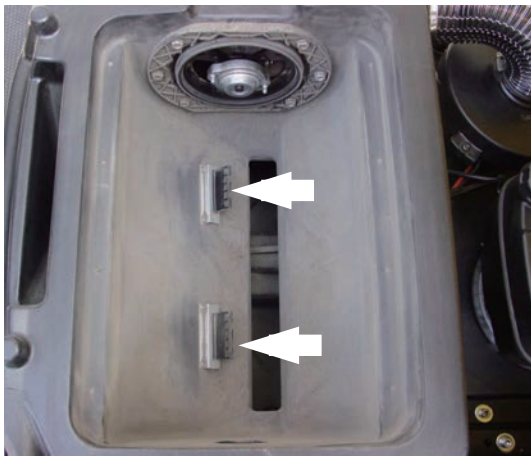
フィルターの外観を確認します。  
損傷している場合は取り外し交換してください。



フィルターケース横の固定ねじ2本を緩めます。  
フィルターブラケットを上引き抜きます。

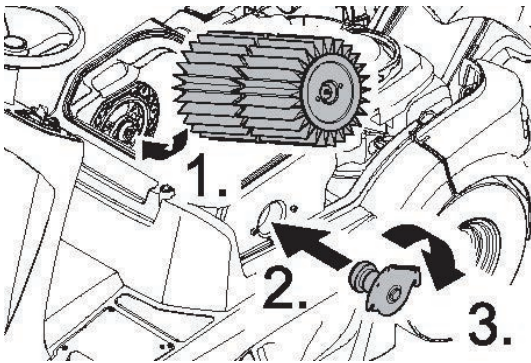


フィルターブラケットを引きながらケースから  
フィルターを取り外してください。



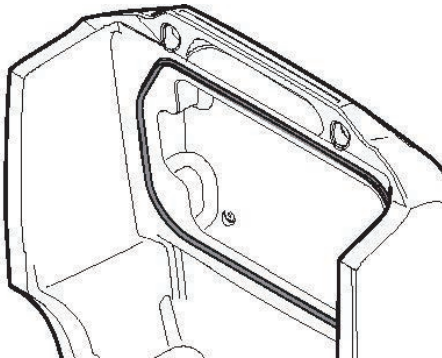
フィルターシェイカー2個に曲がりがないか確認してください。

曲がり、損傷がひどい場合はフィルターに吸着した粉塵が取り除けなくなります。定期的に交換を行なってください。



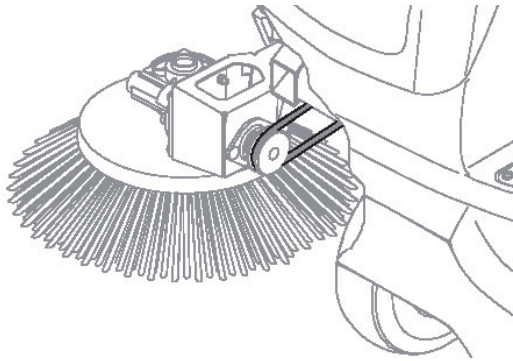
取り外した逆の手順で取り付けてください。

1. フィルターの側面を回転フランジに合わせます。
2. 固定ブラケットを差し込みます。
3. 固定ブラケットを押し込みながら固定ねじ2本の下に差し込みます。  
固定ボルト2本を締めこんでください。



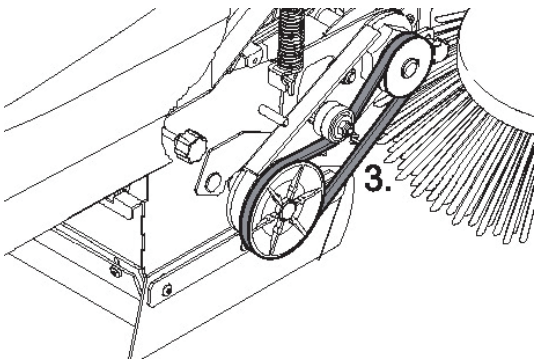
本体カバー裏面のシールに損傷がないか確認してください。

シールが損傷している場合粉塵が飛散します。

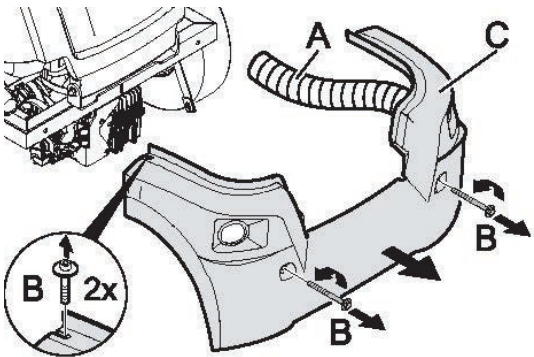


### 駆動ベルトのメンテナンス

サイドブラシ駆動ベルト、及びプーリーに損傷、磨耗がないか確認してください。

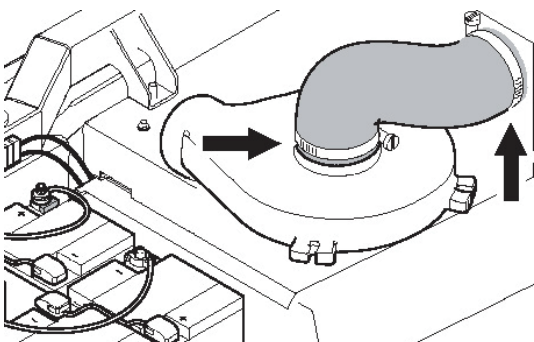


メインブラシ側面カバーを取り外します。  
駆動ベルト、及びプーリーに損傷、磨耗がないか確認してください。

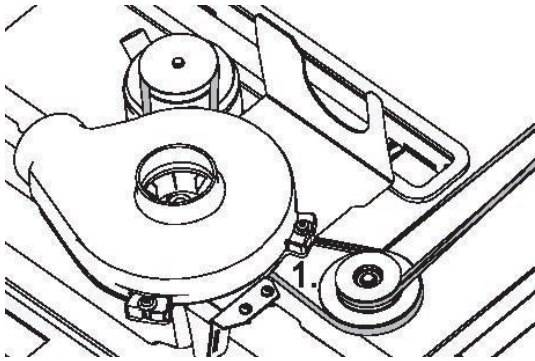


### 後部バンパーの取り外し

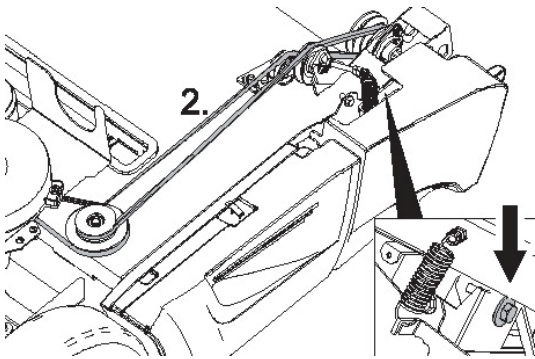
- A. ダクトを取り外す。
- B. 上部固定スクリューと後部取付ボルトを取り除きます。
- C. 後部バンパーを取り外します。



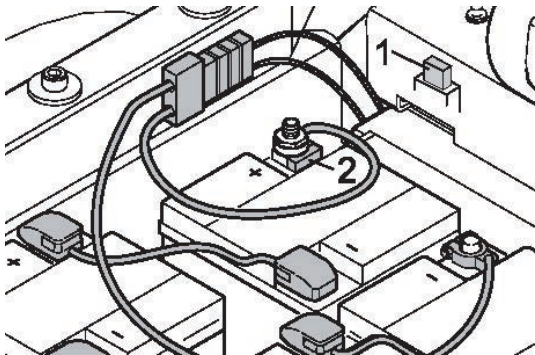
ブローアースをとり外してください。



駆動モーターとブラシ駆動プーリーの接続ベルト、及びプーリーに損傷、磨耗がないか確認してください。



ダストフィルターコンテナ下部のブラシ駆動ベルト、及びプーリーに損傷、磨耗がないか確認してください。



### ヒューズの確認

ヒューズに損傷、ゆるみが無いことを確認してください。

1. ブラシ昇降モーター用ヒューズ
2. バッテリーメインヒューズ

## 7 充電

---



スイッチを切ってください。  
電源コネクターの取手を持ち引き抜いてください。

充電器の説明書に従い充電作業を安全に行なってください。

※図は積載バッテリーと形状・色が異なります。



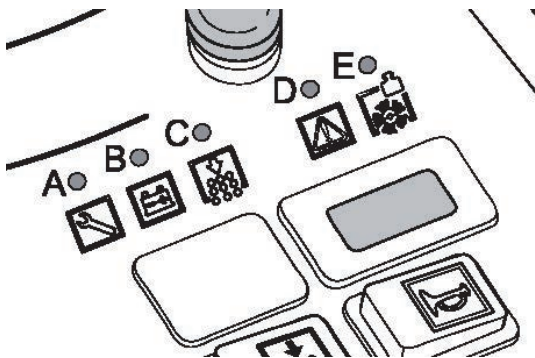
### 注意事項

- 作業実施前に必ずスイッチを切った状態で行なってください。
- 充電作業前後にバッテリー形状に変形が無いか確認を行なってください。
- バッテリーの接続ターミナルに緩みが無いことを確認してください。
- バッテリーの上に工具等の金属を放置しないでください。
- 充電作業は火気の無い換気の良い場所で行なってください。
- 充電器の冷却ファンを塞がないでください。
- 充電作業中は充電器、本体をカバーで覆わないでください。

## 8 トラブルシューティング

まったく動かない	シートに座る 非常停止スイッチを解除する 電源プラグを差し込む キースwitchを入れる 制御ヒューズを確認 / 交換 メインヒューズを確認 / 交換
ゴミがきちんと取れない	メインブラシ、サイドブラシを確認 / 交換 フラップを確認 / 調整 フラップ、サイドリップ、リアリップの調整 / 交換 ブラシ駆動ベルトを確認 / 交換
ほこりが舞う	ダストコンテナのゴミを捨てる タービンが損傷 / 交換 接続ダクトの詰まりを取り除く ダストフィルターを清掃 / 交換 フラップを確認 / 調整 フラップ、サイドリップ、リアリップの調整 / 交換
ふちにゴミが残る	サイドブラシを交換 サイドリップを調整 / 交換
ブラシが床に接触しない	ブラシ昇降モーター用ヒューズF2 を交換
粉塵が残る	フィルターボックスのシールを確認 / 交換 タービンを確認 / 交換 タービン接続ダクトの詰まりを確認 / 清掃 ダストフィルターの装着確認 / 交換
ブラシが回らない	駆動用ベルトを確認 / 交換
エラーメッセージ表示	操作ユニットを取り替える 再発する場合はメンテナンスを依頼する

## 9 エラーコード



- A. サービスランプ (黄色)  
 B. バッテリーインジケータ  
     緑色 ⇒ 黄色 ⇒ 赤色  
 C. フィルタークリーニング異常 (赤色)  
 D. 走行モーター異常 (赤色)  
 E. ブラシモーター異常 (赤色)

A	B	C	D	E	
					● 赤色点灯 ◎ 黄色点灯 ☆ オレンジ点灯
◎				●	非常停止
◎			●		制御基盤過熱
◎			●	●	バッテリー異常
◎		●			アクセル異常
◎		●		●	モーターケーブル断線
◎		●	●		制御基盤ショート
◎		●	●	●	充電異常
◎	●				パワーモジュール制御異常
◎	●			●	内蔵充電器異常 (日本仕様未設定)
◎	●		●		コンタクター異常
	☆	●			フィルターモーター異常
	☆		●		走行モーター異常
	☆			●	ブラシモーター異常

# 10 仕様

動力	DC 24V
バッテリー	6V × 4 個 (メンテナンスフリー)
充電時間	約12 時間
走行モーター出力	600 W
異物侵入保護等級	IP 54
走行スピード	6 km/h
後退スピード	4 km/h
登坂能力	12 %
前輪	ハードタイヤ
後輪	空気タイヤ 4.00-8 0.6 MPa
ブラシモーター出力	600 W
異物混入保護等級	IP 20
清掃能力	
メインブラシのみ	3690 m <sup>2</sup>
サイドブラシ使用	5400 m <sup>2</sup>
2サイドブラシ仕様	6900 m <sup>2</sup> (オプション)
メインブラシ	直径×長さ 250×900 mm
サイドブラシ	直径 410 mm
ゴミコンテナ容量	30 L × 2 個
長さ×幅×高さ	1635 × 980 × 1260 mm
本体質量	200 Kg (バッテリーは含まない)
バッテリー質量	124 Kg
作業時間	約2.5 時間
作業可能温度	0 °C ~ 40 °C
作業可能湿度	0 % ~ 90 %
騒音値	
EN 60704-1	71 dB(A)

## 1 1 お問い合わせ先

---

＜業務用製品コールセンター＞

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、  
ケルヒャー業務用製品コールセンターへご連絡ください。

受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00


（祝祭日、当社休日を除く）

TEL：045-777-7410

FAX：045-438-1320

## 12 ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



＜ユーザー登録をいただいたお客さま限定＞  
ご購入日から1年間の保証期間を  
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。ぜひご登録ください。

### ＜ユーザー登録方法＞

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。  
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。
- S/N：xxxxxxの数字がシリアル番号です。

### ＜保証＞

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

弊社 Web サイトで最新の情報を入手頂き、お問い合わせください。

### ＜お問い合わせ先＞

ケルヒャー ジャパン株式会社 業務用製品コールセンター

TEL：045-777-7410

#### 登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトでご覧いただけます。

## 13 修理

---

修理のご用命は弊社ホームページをご覧ください、  
申し込みフォームからご依頼ください。

[https://www.kaercher.com/jp/service/support\\_pro/repair\\_menu.html](https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/repair_menu.html)

この取扱説明書の製品は、「中・大型機」になります。  
弊社支店への持ち込み修理と出張修理サービスが対象です。  
※修理費用については予告なしに変更する事があります

お電話での修理のお問い合わせは  
業務用製品コールセンター（修理受付）  
受付時間 9：00～17：00  
月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

TEL：045-777-7410

# 14 補修部品

